

## 市長メッセージ(米軍属6人の陽性確認者の発生)

市民の皆さん、こんばんは。

本日、新型コロナウイルス感染症に関し、米軍軍属関係者6名にのぼる新たな陽性確認者が発生した旨、京都府及び防衛省からご連絡をいただきました。これでの間の確認者含め、全12名になります。

まずは感染された方の一日も早い回復を心から願うとともに、米軍基地関係者を中心にしたものとはいえこのような大規模な感染の拡大、本市としてこれを非常な事態・状況として真剣に受け止めなければなりません。

その上で、直ちに、防衛省近畿中部防衛局長をお呼びし、感染の状況、対応等についてご報告を受け、どうしても必要な、基地内外におけるこれ以上の感染防止の徹底のための緊急措置について、防衛大臣及び同局長並びに在日米陸軍司令官に対して要請を強く行い、発出したところです。

大切なことは、米軍関係者は現在全員、基地外の民間施設内に居住しているため、

一つ、米軍、軍属、日本側従業員、濃厚接触者含め関係者全員へのPCR検査の速やかな実施

一つ、住民不安を払拭するため、濃厚接触に限らず広い範囲での検査を可能とすること

一つ、感染拡大の再発防止の徹底に次ぐ徹底

などを強く要請し速やかな対応を求めたところです。

本市として引き続き、京都府、防衛省、米軍など関係機関と共に、どうしても感染拡大をこれ以上防止するための必要な対応にしっかりと努めてまいります。

ともあれ、私たち、市民としても大切にしなければならないことは、まず、この機会に私たち自身の感染予防の重要性を再確認いただき、感染予防対策を引き続き自ら徹底していくことです。

- (1) 社会的距離(できるだけ2m(最低1m))の確保
- (2) マスクの着用
- (3) こまめな手洗い、そして3密(密集、密接、密着)の回避の徹底です！

そして最後に、心を込めて繰り返しお伝えしたい大切なことがあります。  
というのも、このような状況にあって、もしこの先も含め、市内の方の感染がさらに確認されても、感染者の方またそのご家族、関係者を巡り、人権侵害になるようなこと、例えば、誹謗、中傷などは、決して、私たちとして行わない、ということです！

むしろ、感染者の健康回復をご一緒に応援していただき、行政としてもこれを全力で支援してまいります。

誰も望んで感染する方はいません。闘うのはウイルスとであって、対峙するのは決して米軍でも防衛省でもありません。このウイルスとの闘い、京都府と共に、防衛省、米軍とも同じ方向を向き、力を合わせて、感染拡大防止に全力を尽くしてまいります。

いずれにしても、今大切なことはなにより、感染予防の徹底です。市民全体で感染予防対策に取り組み、一丸となってこの難局を乗り越えましょう！

令和2年8月4日

京丹後市長 中山 泰